

## 令和元年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団事業報告書

砺波市及びその他の公共団体が設置する文化施設、生涯学習施設、花と緑に関する施設並びに散居村に関する施設等で、文化、芸術及び花と緑の振興により、市民の芸術文化活動、生涯学習活動及び花や緑を愛し、守り育てていく活動とともに、散居景観の紹介、保全及び創造並びに農村文化及び伝統文化を継承し、周辺地域を含む自然、人文及び社会の諸事象についての総合的研究を支援し、もって市民の教養と文化を高め、緑豊かな環境づくりと心豊かなまちづくりの推進及び地域社会の健全な発展に寄与するため、令和元年度事業計画に基づき次のとおり実施した。

## 1 公益目的事業 1

## (1) 砺波市文化会館事業

参加協働型事業、普及・鑑賞型事業、共催事業、市民文化交流事業及び広報・ホールメイト事業を以下のとおり実施した。

## ① 参加協働型事業

公演名	期 日	内 容	備 考
吹奏楽振興事業 マーチング講習会 &チューリップパ レード2019	4/28(日)	砺波地区の小学校、中学校、高等学校の児童・生徒を対象として、技術向上を目指しマーチング講習会を開催した。その成果発表として、チューリップ公園でパレードを実施した。	参加団体 16団体 参加者数 462人
合唱創造となみ事 業 ワークショップ 「となみの合唱 祭Ⅲ」	6/16(日) ～ 2/2(日)	合唱創造となみジュニアの団員や砺波市内の小学校合唱クラブ、中学校・高校の合唱部、社会人合唱団および一般公募の参加者を対象に、様々なワークショップを開催した。 その集大成として2/2(日)には「となみの合唱祭Ⅲ」を開催。小学生から大人まで総勢約160人がワークショップの成果を発表した。また、オーケストラ・アンサンブル金沢を招聘し、三宅悠太氏への委嘱曲「いのちへのオマージュ」を地元合唱団と初演し、好評を得た。	開催回数 40回 参加者数 1,974人 合唱祭入場者 1,082人
オリジナルミュー ジカル「森はうた う」	3/7(土) 3/8(日) ※公演中止	「となみミュージカルキッズを応援する会」と砺波市文化会館が協働して、地域で作るオリジナルミュージカルを企画制作した。※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、公演を中止したもの。	—

② 普及・鑑賞型事業

事業名	期 日	内 容	備 考
森高千里「この街」 TOUR 2019	6/28(金)	21年ぶり全国ツアーの一会場として開催。歌はもちろんトークにおいても森高千里の魅力が溢れ、満足度の高いコンサートとなった。	入場者数 1,158人
大阪桐蔭高等学校 吹奏楽部特別演奏会	7/7(日)	全国トップレベルの大阪桐蔭高等学校吹奏楽部が特別演奏会を開催し、高い技術とともに中身の濃い演奏会で観衆を魅了した。また、砺波地区の中高生が演奏に参加する曲があり良い経験となった。	入場者数 1,196人
富山県公立文化ホールネットワーク 公演事業「ホール シネマ・イン・ト ヤマ」	8/25(日)	子どもから大人まで幅広い世代が楽しめる映画を無料で上映した。 ①「SING/シング」 ②「おくりびと」	入場者数 236人
砺波市こども芸術 劇場「泣いた赤お に」(劇団め組)	9/6(金)	質の高い本物の芸術を鑑賞する機会を作り、子どもたちの情操を豊かにするために開催。砺波市教育委員会の助成を受け、市内の幼稚園、保育所、こども園の4・5歳児及び小学校1・2年生を対象に演劇の団体鑑賞を行った。	公演回数 2回 入場者数 1,655人

③ 共催事業

事業名	期 日	内 容	備 考
みて!あそんで! 影絵ワールドinと なみチューリップ フェア2019	4/22(月) ~ 5/5(日・祝)	チューリップフェア期間において、劇団かかし座による手影絵ショーを多目的ホールにて開催。併せて影絵体験及び影絵人形づくりをロビーにて行った。	参加者数 16,303人
NHK公開番組 「にほんごであそ ぼ」in 富山 砺 波	6/23(日)	NHK教育テレビで人気の高い子供向け番組の公開収録を実施。親しみのある内容や出演者の働きかけで、親子での楽しい時間を共有した。多目的ホールでは、番組キャラクターや文字遊びなどの展示を開催し好評を博した。	公演回数 2回 入場者数 2,060人 展示入場者数 1,823人
NHK全国学校音 楽コンクール富山 県コンクール	8/7(水) 8/8(木)	合唱を通して小学校、中学校、高等学校の児童・生徒の健全な成長と、豊かな感性を育てることを目的に開催した。	公演回数 3回 入場者数 1,900人
オリジナルミュー ジカル in Toyama 「黄昏のラブソデ イ」	8/31(土) 9/1(日)	オリジナルミュージカル in Toyama 実行委員会が中心となり、プロやボランティアのスタッフ、公募出演者による大人のミュージカル公演を開催した。	公演回数 2回 入場者数 1,700人

ファミリーミュージカルきかんしゃトーマス「ソドー島のたからもの」	9/21(土)	テレビ番組で人気の高い「きかんしゃトーマス」の、ファミリーで楽しめるミュージカルを開催した。	公演回数 2回 入場者数 1,100人
----------------------------------	---------	--	------------------------------

④ 市民文化交流事業

公演名	期 日	内 容	備 考
2019夏まつり in 砺波チューリップ公園「ふるさと盆おどり」	8/17(土)	盆踊りや民謡・民舞の継承とともに、砺波チューリップ公園の新たな魅力創出に繋げることを目的に、公園内みんなの広場にて盆おどりを実施した。	入場者数 約4,300人
砺波市文化協会・安城文化協会交流事業	11/15(金) ～ 11/16(土)	砺波市文化協会と安城文化協会の市民文化交流事業の支援を行った。 ・交流俳句吟行会	参加者数 16人
キラキラミッション2019	12/1(日) ～ 12/25(水)	文化会館前に光のディスプレイを設置し、来館者および来園者を楽しませた。	入場者数 約80,000人

⑤ 広報・ホールメイト事業

部門名	期 日	内 容	備 考
広報となみ	隔月 (奇数月号)	自主事業PR、催物案内を掲載	6回
メディア広報(KNB)	毎月第1月曜	KNBでラジ(電話出演4分)にて催物紹介。	12回
メディア広報(FMとなみ)	隔週木曜、金曜	スクランブルとなみ(収録10分)にて催物紹介。	24回収録 48回放送
インターネット広報事業	随時	ホームページ、ツイッターにて自主事業PR等の情報発信を実施。	
ホールメイト事業	随時	会員(年会費1,000円)を募集し、隔月で催事情報の送付、主催事業5%割引、先行予約販売等を実施。	ホールメイト 193人

## (2) 砺波市文化会館施設管理運営事業

### ① 施設利用状況

区 分		利用日数			利用者数		
		元年度	30年度	利用対比 R1/H30	元年度	30年度	利用対比 R1/H30
大 ホ ー ル	公益目的 利用日数	159日	151日	105.3%	人 53,681	人 53,478	% 100.4
	収益目的 利用日数	19日	24日	79.2%			
	利用日数 合 計	178日	175日	101.7%			
	利用率%	54.8%	54.2%	—			
そ の 他 ( 4 部 屋 )	公益目的 利用日数	862日	817日	105.5%	人 14,661	人 14,475	% 101.3
	収益目的 利用日数	102日	129日	79.1%			
	利用日数 合 計	964日	946日	101.9%			
	利用率%	71.1%	70.6%	—			
合 計	利用日数	1,142日	1,121日	101.9%	人 68,342	人 67,953	% 100.6

項 目	公益目的事業	収益目的事業	備 考
令和元年度	0.895	0.105	
平成30年度	0.865	0.135	

※利用日数と各施設面積の積数による。

② 建築・設備機器の管理に万全を尽くすため、舞台機構、空調設備等の保守点検を実施、施設利用者の安全で快適な利用環境確保に努めた。

### (3) 砺波市美術館事業

企画展事業、常設展事業、芸術文化活動支援事業、教育普及事業及び広報事業を実施した。

#### ① 企画展事業

名 称	会 期 (開催日数、休館日除く)	内 容	入場者数 (人)
2019となみ チューリップフェア 特別展 秋山美歩 紙の動物園 ～ペーパークラフト～	4/13(土) ～ 6/9(日) (55日間)	いろいろな紙でユーモラスに動物を表現し制作を行うペーパークラフト作家・秋山美歩(1982～)のとなみ野の自然をテーマに取り組み制作した作品33点を紹介した。  (企画展示室)	59,126
高道 宏写真展	4/19(金) ～ 5/5(土・祝) (17日間)	砺波市出身の写真家 高道 宏(1936～2016)の作品展。自家製印画紙技法でプリントし表現した「自然」シリーズや異国情緒溢れる「モロッコの風」シリーズを紹介した。  (市民ギャラリー)	
トリエンナーレ となみ野美術展2019	6/15(土) ～ 7/14(日) (29日間)	砺波地方の美術作家による総合美術展として、日本画22点、洋画22点、彫刻21点、工芸30点、書16点、写真21点、の合計132点を展覧した。 となみ野美術大賞 洋画部門 松村浩之 作品名「解放」  (全館)	2,580
となみ野作家シリーズ5 柳田邦男展 ～問わず語り～	7/20(土) ～ 8/25(日) (35日間)	となみ野作家シリーズ第5回目となる今回は、南砺市在住の洋画家柳田邦男の油彩画38点、水彩画15点、デッサン6点、版画3点の合計62点を紹介した。  (企画展示室)	1,415
安野光雅展 絵本とデザインの仕事	9/7(土) ～ 10/20(日) (43日間)	画家、絵本作家、装丁家など多彩な顔をもつ安野光雅(1926年～)の絵本原画やポスターなど150点を紹介した。  (企画展示室、常設展示室2)	3,179
脇田和展 ～アトリエの一隅～	11/16(土) ～ 12/22(日) (35日間)	洋画家で文化功労者の脇田和の世界を石川県立美術館が所蔵する63点の作品と脇田のアトリエに残された愛蔵品などで紹介した。  (企画展示室)	941
館蔵品展	1/11(土) ～ 2/23(土) (40日間)	砺波市美術館では、1,600点を超える多様な作品を収蔵している。今回は、四人の学芸員が絵画、彫刻、版画、写真の収蔵品から、独自にセレクトした作品79点を紹介した。  (企画展示室)	1,228

② 常設展事業

名 称	会 期 (開催日数、休館日除く)	内 容	入場者数 (人)
常設展	318日間	収蔵品の展示を常設展示室で順次公開した。 常設1 工芸の秀作展 館蔵品展 (4/1-4/7) 工芸の秀作展 館蔵品展 (4/13-6/9) 特別展「早苗立道の世界」(7/20-9/1) 工芸の秀作展 館蔵品展 (9/5-10/20) 工芸の秀作展 館蔵品展 (10/24-12/22) 工芸の秀作展 館蔵品展 (12/25-2/9) 工芸の秀作展 館蔵品展 (2/11-4/12) 常設2 秋山庄太郎展 (4/1-4/7) ジャンルー・シーフ展 (4/13-6/9) 日本画 館蔵品展 (7/20-9/1) 安野光雅展 (9/7-10/20) 第15回市展 (10/26-11/10) 下保昭展 (11/12-12/22) 高道 宏展 (12/25-2/23) ロベール・ドアノー展 (2/26-4/12) 常設3 清原啓一展 (4/1-4/7) 藤森兼明展 (4/13-6/9) 特別展「早苗立道の世界」(7/20-9/1) 黒田信一展 (9/5-10/20) 第15回市展 (10/26-11/10) 井津建郎展 (11/12-12/22) 版画の世界 館蔵品展 (12/25-2/23) 川辺外治展 (2/26-4/12)	6, 728

③ 芸術文化活動支援事業

名 称	会 期 (開催日数、休館日除く)	内 容	入場者数 (人)
第15回 砺波市美術協会会員展・ 安城文化協会交流展	4/1(日) ～ 4/7(日) (7日間)	砺波市美術協会会員展。日本画21点、洋画 25点、彫刻7点、工芸22点、書28点、 写真15点の6部門118点での作品を展 示した。 (企画展示室、市民ギャラリー)	317
第15回 砺波市美術展	10/26(土) ～ 11/10(日) (16日間)	砺波市在住・在勤・在学者を対象とした公募 展。日本画11点、洋画24点、彫刻7点、 工芸16点、書38点、写真24点の6部門 120点を展覧した。 (企画展示室、常設展示室2・3)	2, 246
第16回 砺波市美術協会会員展	3/7(土) ～ 3/31(日) (24日間)	砺波市美術協会の会員展。日本画16点、洋 画19点、彫刻6点、工芸16点、書23点、 写真11点の6部門91点の作品を展示し た。 (企画展示室、市民ギャラリー)	1, 332

④ 教育普及事業

名 称	日 数	内 容	入場者数 (人)
子どもの造形アトリエ	随 時 (延べ日数 46日間)	市内の小学校低学年、幼稚園・保育所の年長児を対象に、クラス単位で美術館に親しむ造形あそびなどの体験講座を開催した。	1, 276
講演会・ワークショップ	随 時 (延べ日数 12日間)	企画展に併せた講演会、ギャラリートーク等を開催し、美術の教育普及に努めた。	2, 520
調査研究	年 間	美術情報の収集、調査、研究のほか、次年度の企画展の調査と準備を行った。	—

⑤ 広報事業

広 報	年 間	ポスターやチラシの配布、毎月発行の市広報、FMとなみ、ケーブルテレビ、美術館ホームページ、インターネットなどで情報発信を行った。	—
-----	-----	--	---

⑥ 砺波市美術振興事業資金を管理し、運用利益を市展の奨励に充て美術の振興に努めた。

⑦ となみ芸術文化友の会の活動を支援し、共同で公開コンサートなどの事業を開催した。

⑧ 建築・設備機器及び収蔵作品の管理に万全を期すため、空調設備の保守点検のほか清掃委託等を実施し、施設利用者の安全で快適な利用環境の確保に努めた。

⑨ 事業利用状況

区 分	利用日数			利用者数		
	元年度	30年度	利用対比 R1/H30	元年度	30年度	利用対比 R1/H30
企 画 展 示 室	日 284	日 235	% 120.9	人 72,364	人 60,828	% 119.0
常 設 展 示 室	318	325	97.8	6,728	7,736	87.0
市 民 ギ ャ ラ リ ー (自主事業単独使用)	0	28	0.0	0	1,200	0.0
市 民 ア ト リ エ (自主事業単独使用)	66	68	97.1	1,845	1,854	99.5
計				80,937	71,618	113.0

\*常設展示室・市民ギャラリーの日数・入場者数の中にチューリップフェア期間中の数は含んでおりません。

#### (4) 砺波市美術館管理運営事業

##### ① 施設貸与利用状況

区 分	利用日数			利用者数		
	元年度	30年度	利用対比 R1/H30	元年度	30年度	利用対比 R1/H30
市民ギャラリー	日 93	日 84	% 110.7	人 6,697	人 6,211	% 107.8
市民アトリエ	109	115	94.8	1,945	2,151	90.4
計				8,642	8,362	103.3

#### (5) 松村外次郎記念庄川美術館

企画展事業、芸術文化活動支援事業、教育普及事業、常設展事業等を以下のとおり実施した。

##### ① 企画展事業

名 称	会 期 (日数)	内 容	入場者数 (人)
洋画 Sparkling! -2019 in 庄川展-	4/6(土) ～ 5/26(日) (46日間)	個性豊かな絵画表現に努め、活躍を続けている県内在住の洋画家の近作や新作76点を展示した。	1,155
庄川美術館コレクション展 美術のチカラ	6/8(土) ～ 7/15(月・祝) (33日間)	平成元年より収集してきた、庄川美術館の所蔵品54点を展示した。	505
日本画燦々 -2019 in 庄川展-	8/31(土) ～ 9/29(日) (26日間)	様々な表現で活躍を続けている県内在住日本画家の近作、新作60点を展示した。	890
開館30周年記念 小堀四郎洋画展	10/12(土) ～ 11/10(日) (26日間)	外次郎と同時代を生き、生涯画壇に属さず活動した洋画家小堀四郎の作品32点を展示した。	659
かがやき☆はなが -2019 in 庄川展-	11/23(土・祝) ～ 1/13(月・祝) (40日間)	様々な版画技法の表現で活躍を続けている県内在住版画作家の近作・新作57点を展示した。	524

##### ② 芸術文化活動支援事業

名 称	会 期 (日数)	内 容	入場者数 (人)
水きらら・人・花展	2/22(土) ～ 3/22(日) (26日間)	令和元年度実技講座受講者による作品展。絵画、彫塑、木版画より、賛助出品4点を含む55点を展示した。	395

③ 教育普及事業

名 称	会 期 (日数)	内 容	入場者数 (人)
第26回 中学生清流展	7/27(土) ～ 8/18(日) (23日間)	庄川河畔で開催した中学生写生会の絵を中心に公募し、入選ならびに入賞した作品100点を展示した。	844
庄川小学校2年生 めばえ展	1/25(土) ～ 2/16(日) (20日間)	庄川小学校2年生の図画82点と収蔵品6点を展示した。	540
実技講座	(12日)	生涯学習の場として、郷土作家を講師に、絵画、彫塑、木版画等の制作を学ぶ6講座を開催した。	537
調査研究	年 間	松村外次郎、藤森兼明らの作品研究、企画展・常設展における出品作家の調査を行った。	

④ 常設展事業

名 称	会 期 (日数)	内 容	入場者数 (人)
常設展示	4/1(月) ～ 3/31(火) (313日間)	収蔵美術品より松村外次郎の代表作を展示した。アプローチギャラリーは展示入れ替えを5回行った。	6,089

⑤ 広報事業

広 報	年 間	ポスター、チラシの配布や毎月発行の市広報、エフエムとなみ、ケーブルテレビ、美術館ホームページ、マスコミなどで情報発信を行った。	
-----	-----	---	--

⑥ 施設利用状況

項 目	利 用 日 数			観 覧 者 数		
	元年度	30年度	利用対比 R1/H30	元年度	30年度	利用対比 R1/H30
企画展	240日	242日	99.2%	5,512人	5,366人	102.7%
常設展	313日	313日	100.0%	6,089人	5,964人	102.0%
実技講座	12日	11日	109.0%	537人	627人	85.6%

## (6) 庄川水資料館博物館事業

- ① 常設展示室において、「流木に生きた先人たち 流木と庄川」「川を治め、川を利す 庄川を生きる」のテーマに沿い、流木作業に携わった流送夫の生活資料や、治水・利水・流送に関する資料を展示した。また、松原遺跡（縄文時代）、小牧ダム関連資料も展示し、庄川の歴史を分かりやすく学べる場を設けた。
- ② 通路壁面を利用したミニギャラリーにおいて、林兼二・富士子日本画展、遠藤満智子展水墨画と双子織展、中学生清流展作品展等の美術館と連携した企画展を開催し、資料館、美術館ともに見ていただくよう努めた。

展覧会名	会期 (日数)	内容	入場者数 (人)
林兼二・林富士子 日本画展	4/13(土) ～ 5/26(日) (40日間)	郷土の風景を味わい深く表現する林兼二(1938～)と、人物と風景を題材に幻想的に表現する林富士子(1938～)の、それぞれからなる作品18点を紹介した。	691
遠藤満智子展 水墨画と双子織(前期)	6/1(土) ～ 7/15(月・祝) (39日間)	庄川町出身で埼玉県蕨市在住の画家遠藤満智子(1942～)の、ふるさと庄川を描いた水墨作品25点を紹介した。	532
中学生清流展作品展	7/27(土) ～ 8/18(日) (23日間)	庄川美術館収蔵作品より、平成19年度、20年度の清流展入賞作品12点を展示した。	736
遠藤満智子展 水墨画と双子織(後期)	8/24(土) ～ 9/23(月・祝) (27日間)	前期と作品内容を総入れ替えし、双子織の表装を施した作品32点を展示した。	437
高慶敬子 洋画展	10/5(土) ～ 12/8(日) (56日間)	魚津市在住の画家高慶敬子(1967～)の杉やくるみを描いた作品13点を展示した。	834

### ③ 施設利用状況

施設名	利用日数			観覧者数		
	元年度	30年度	利用対比 R1/H30	元年度	30年度	利用対比 R1/H30
庄川水資料館	313日	313日	100.0%	3,818人	3,365人	104.8%

## (7) 庄川水資料館施設貸与事業

### ① 映像ホール利用状況

年度	開催日数	映像ホール貸与日数
令和元年度	313日	0日
平成30年度	313日	0日

項目	公益目的事業	収益目的事業	備考
令和元年度	1.00000	0.00000	
平成30年度	1.00000	0.00000	

※貸与日数と各施設免責の積数による。

## (8) 庄川生涯学習センター事業

① 施設の特徴を生かし、日本の伝統芸能の公演や最近話題の映画を鑑賞する機会を提供した。

公演名	期日	内容	備考
親子寄席	6/23(日)	真打 講談師一龍齋貞寿、若手落語家 鈴々舎八ゑ馬、春風亭ぴっかり、マジシャン アレマー玉井の出演による「寄席」を、世代を超え子供から大人まで楽しんでもらった。	入場者数 155人
富山県公立文化ホールネットワーク事業 「庄川名画祭」	8/24(土)	アニメーション「あなたをずっとあいしてる」を上映し、幼児、児童が家族等とともに鑑賞した。	108人
庄川落語会 「春風亭一之輔 独演会」	9/29(日)	真打春風亭一之輔の落語独演会を開催し 古典落語を堪能した。	259人

## ② 広報事業

広報	通年	ポスター、チラシの配布や毎月発行の市広報、ホームページ、FMとなみ、民放放送等マスコミなどを通じて情報発信を行った。	—
----	----	--	---

(9) 庄川生涯学習センター施設貸与事業

① 施設利用状況

施設名	区分		利用日数			利用者数		
			元年度	30年度	利用対比 R1/H30	元年度	30年度	利用対比 R1/H30
庄川生涯学習センター	多目的 ホール	公益目的 利用日数	82日	91日	90.1%	8,432人	9,438人	89.3%
		収益目的 利用日数	12日	14日	85.7%			
		利用日数 合計	94日	105日	89.5%			
		利用率	31%	35%	—			
	その他 (7部屋)	公益目的 利用日数	449日	415日	108.2%	21,133人	21,172人	99.8%
		収益目的 利用日数	147日	174日	84.5%			
		利用日数 合計	596日	589日	101.2%			
		利用率	28%	28%	—			
	合計	利用日数	690日	694日	99.4%	29,565人	30,610人	96.6%
		利用率	28%	29%	—			

項目	公益目的事業	収益目的事業	備考
令和元年度	0.814	0.186	
平成30年度	0.797	0.203	

※利用日数と各施設面積の積数による。

② 各設備等の保守点検修繕等を適時適切に実施し、利用者の安全で快適な環境確保に努めた。

## 2 公益目的事業2

### (1) 第68回砺波チューリップフェア事業

#### ① 総括

2019となみチューリップフェアは、「笑顔咲く 彩りの春」をテーマに4月22日(月)から5月5日(日・祝)までの14日間にわたり開催いたしました。

まず、チューリップの開花状況につきましては、記録的な大雪に見舞われた昨シーズンから一転し今年は暖冬であったことから、昨年より約1か月早く遮光ネットを設置するなど注意深く開花調整に努めてきた結果、4月22日の開幕には会場全体で約4割、そして4月28日には満開となり、その後、気温が予想以上に高くならなかったこともあり、会期の最終日まで色とりどりの美しいチューリップが来場者に笑顔の花を咲かせました。

また、5月1日からは新天皇陛下即位と改元を祝うため、北門のマジックアートガーデンの一部を「令和セレブレーションディスプレイ」に模様替えしたほか、チューリップタワー壁面の花文字を「平成」から「令和」へ、更には水上花壇に「令和」の花文字を増設して新時代の到来を演出しました。

期間中の来場者につきましては、会期前半は平日であったことに加え雨天の日が多く出足は鈍かったものの、会期末である5月5日までの後半は9連休や天候に恵まれたことなどから、当初目標の30万人を超える合併後最多となる32万5千人という多くの方々に来場いただき、合併15周年に花を添えることができました。

これもひとえに、ご協力いただきました関係機関・団体等の皆さんのおかげと深く感謝申し上げます。

このほか、(一社)砺波市観光協会においては、団体向けに30分早めに入場できる旅行商品「早朝入場」を本年から本格的に実施したところ、10団体330名の方々にご利用いただき「静かで待ち時間なく観賞できる」、「特別感や優越感が味わえる」などの意見が多く大変好評でありました。今後とも旅行会社へのPRを更に強化して来場者増加につなげたいと考えています。

なお、会期終了後の5月6日から8日まで間は、チューリップフェア会場の一部(チューリップ公園)では、仮設物等の撤去作業を実施することから公園内を閉園としました。

#### ②花壇、展示

花壇、展示	内容
大花壇	「笑顔咲く 彩りの春」のテーマに基づき、2,600㎡の花壇に21万本のチューリップで地上絵を描いた。
彩りガーデン	富山県で生産されている全ての品種を集め、色や形の違いを楽しむための通路を設置し、お客様に富山県の花であるチューリップの彩りを感じていただく花壇とした。また、気に入った品種は予約販売所で注文できるようにした。
花の大谷	立山黒部アルペンルートの「雪の大谷」を、高さ4m、長さ30mのチューリップ回廊で表現した。会期前半は白いチューリップで雪壁を設置し、後半は色とりどりのチューリップで春の訪れを演出した。
マジックガーデン	メインゲート(北門)の先にある来場者を歓迎するディスプレイとして、来場記念の写真スポットとともに、新天皇陛下即位と改元を祝うため、5月1日から「令和」の文字、出展の万葉集「梅の花の歌」書き下ろし文とともに楯と蘭を配置した。
水上花壇	砺波で発案された花壇で、展望スペースを設け、少し高い位置からハート型等に形作られた色とりどりのチューリップを見れるようにするとともに、新天皇陛下即位と改元を祝うため、5月1日から「令和」の文字を配置した。
I LOVE 花壇、チューリップツリー	ハート型の花壇と、縁結びの神様「こいっぴ」のチューリップバージョンを展示したほか、高さ5mのチューリップで作るツリーを新たに設置し写真スポットとした。

オランダ風花壇	ダブルデッカー（２段植え）、トリプルデッカー（３段植え）などのオランダ・キューケンホフ公園で見られる手法を取り入れた花壇として人気が高かった。
チューリップファーム (チューリップ畑)	４月２２日から２６日までシャトルバスを運行し、来場者への利便性を図った。
チューリップ花さじき	市内各地区の緑花団体の協力を得て、チューリップをゆっくり鑑賞していただけるよう美術館前に花いっぱい「さじき席」を設置した。今回の花さじきは、美術館３階の展望室から眺めると、「２０１９」と見えるよう配置した。
チューリップ四季彩館	常設展では、香りのあるチューリップを展示して香りを楽しんでいただいた。春季特別企画展「チューリくん自慢のコレクション展」では、チューリくんの家を配置し、家の前に広がる花壇で八重フリンジ咲きなど変わり咲き品種のチューリップを展示したほか、富山県が育成した品種として最も新しい「白天使」と「恋のはじまり」やロイヤルコレクションとして、２０１８年チューリップ球根の皇室献上品種の展示や切花品評会を行った。
その他施設展示	<ul style="list-style-type: none"> <li>・砺波市文化会館「見て！あそんで！影絵ワールド」</li> <li>・砺波市美術館「秋山美歩展 紙の動物園」</li> <li>・砺波郷土資料館「砺波のまつり展」</li> <li>・旧中嶋家「お茶おもてなし」</li> <li>・富山県花総合センター「おやゆび姫」</li> </ul>

### ③ステージ・文化会館イベント

日時・期間	イベント名	実施場所
４／２２(月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開会式</li> <li>・富山県警音楽隊コンサート</li> </ul>	野外ステージ
４／２７(土)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自衛隊コンサート（海上自衛隊舞鶴音楽隊）</li> </ul>	みんなの広場
４／２８(日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・走れ！ミニ列車</li> <li>・２０１９プリンセスチューリップ表彰式</li> <li>・チューリップパレード</li> </ul>	大花壇通路 野外ステージ 園内
４／２９(月・祝)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・越中民謡のしらべ</li> <li>・チューリップ踊り</li> </ul>	野外ステージ
４／３０(火・振)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第４５回富山県太鼓打ち競技会</li> </ul>	野外ステージ
５／２(木・祝)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタジオベルプレゼンツコンサート</li> </ul>	野外ステージ
５／３(金・祝)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出町子供歌舞伎曳山特別公演</li> <li>・ジャズコンサート</li> </ul>	文化会館大ホール 野外ステージ
５／４(土・祝)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フラダンス</li> <li>・オカリナコンサート</li> <li>・交流都市観光PR展</li> </ul>	野外ステージ 野外ステージ みんなの広場
５／５(日・祝)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ミニロボットとあそぼ（砺波工業高校）</li> <li>・となみミュージカルキッズ</li> <li>・砺波高校吹奏楽コンサート</li> <li>・砺波工業高校吹奏楽コンサート</li> </ul>	みんなの広場 野外ステージ 野外ステージ 野外ステージ

④連携イベント

日時・期間	イベント名	人数(人)
4/20(土) ～5/5(日・祝)	新屋敷芝桜まつり	5,000
4/21(日)	高波チューリップまつり	500
4/27(土) ～28(日)	となみらいフェス2019	8,500
4/28(日) ～29(月・祝)	せんだん山水仙そばまつり	2,700
4/29(月・祝) ～30(火・祝)	出町子供歌舞伎曳山祭	14,000

(2) 花と緑の振興事業

花と緑の振興を図るため、次のとおり事業を実施した。

① 企画展示

花と緑の普及啓発のため、特別企画展として春季は「チューリくん自慢のコレクション展」、夏季は家族企画の「ピーターラビットの世界展」、冬季は「第34回春を呼ぶチューリップ展」を開催した。

また、小企画展として「ハンギングバスケット展」や「第24回押花展」、「チューリップ四季彩館スクール合同作品展」等を開催した。

ア 特別企画展実施報告

名称	会期 (日数)	内容	人数 (人)
春季特別企画展 「チューリくん自慢の コレクション展」	4/22(月) ～ 5/5(日・祝) (14日間)	砺波市のシンボルキャラクター「チューリくん」の家の前に広がる花壇に、八重フリンジ咲きなど変わり咲き品種のチューリップを展示。 併せて、2018年秋に砺波市が皇室献上したチューリップの紹介とチューリップの切り花品評会の実施。	チューリップ フェアと同時開催
夏季特別企画展 「ピーターラビットの 世界展」	7/26(金) ～ 9/1(日) (38日間)	夏休み期間に家族で楽しめる企画として実施。世界中で愛される「ピーターラビット」の魅力を作者ビクトリアス・ポターの世界から辿る貴重な資料や写真の展示、ピーターラビットが暮らす切り株をイメージしたジオラマの展示のほか、限定商品等を揃えたグッズ販売を実施。	6,778
秋季特別企画展 「第18回となみチュー リップ球根まつり」	10/11(金) ～ 14(月・祝) (4日間)	球根産地砺波をPRするイベントとして、県産球根100品種以上を販売。全品通常価格の2割引きとし、セット商品として皇室献上品種セットや福袋を用意した。球根詰め放題や寄せ植え体験を実施。	10,000

冬季特別企画展 第34回春を呼ぶ チューリップ展 「Wa!和!輪!」	1/31(金) ～ 2/16(日) (17日間)	促成栽培で咲かせた1万本のチューリップと早春の花々を展示しひと足早い春の訪れが感じられる展示を行った。あわせて、チューリップの切花販売コーナーを設け砺波産切花のPRを行うとともに、ミニSLに乘車しながら展示を観覧できる内容にした。	3, 413
---	-----------------------------------	---	--------

イ 小企画展実施報告

名 称	会 期 (日数)	内 容
「春を彩るハンギング バスケット展」	4/22(月) ～ 5/5(日・祝) (14日間)	ビオラやゼラニウムなど春の花々を使ったハンギングバスケットを展示した。  (風車前広場)
「初夏を彩るコンテナ ガーデン展」	5/24(金) ～ 6/9(日) (17日間)	ペチュニアやペラルゴニウムなどを使用した寄せ植えを展示した。  (ワンダーガーデン)
「香りのハーブ展」	6/14(金) ～ 23(日) (10日間)	バジルやローズマリー、セージなど色々なハーブを展示した。  (屋外展示場)
「いろいろな ペチュニア」	7/5(金) ～ 28(日) (24日間)	色や形に特徴のあるペチュニアを集め展示した。  (屋外展示場)
第24回押花展	8/2(金) ～ 25(日) (24日間)	ふしぎな花倶楽部本部講師の東昌子氏の押花作品約10点を展示した。  (2階セミナールーム)
秋を彩るコンテナガ ーデン展	9/6(金) ～ 29(日) (24日間)	コリウスやサルビアなど秋の花々を使った寄せ植えを展示した。  (ワンダーガーデン)
秋を彩るハンギングバ スケット展	10/11(金) ～ 19(土) (9日間)	日本ハンギングバスケット協会北陸支部の協力によりハンギングバスケット15点を展示した。  (風車前広場)

いろいろな多肉植物	11/8(金) ～ 24(日) (17日間)	秋になると紅葉するものや肉厚な葉をもつユニークな多肉植物を展示した。 (ワンダーガーデン)
四季彩館スクール合同作品展	11/29(金) ～ 12/8(日) (10日間)	花の和紙ちぎり絵、三助焼陶芸、水引あそびのお花たちコースの受講生の作品を展示した。 (2階セミナールーム)
早春を彩る花々	1/10(金) ～ 19(日) (10日間)	春を呼ぶ花として親しまれているプリムラをはじめ、エリカやスイセン、ヒアシンズなどの寄せ植えを展示した。 (ワンダーガーデン)
クリスマスローズ展	2/7(金) ～ 16(日) (10日間)	花の色や形など様々なバリエーションのある魅力的なクリスマスローズを展示した。 (ワンダーガーデン)
球根植物のいろいろ	3/6(金) ～ 15(日) (10日間)	原種のチューリップをはじめ、アネモネやラナンキュラスなどいろいろな球根植物を展示した。 (ワンダーガーデン)

## ② 花と緑に関する教室、講演会の開催

花と緑に親しみ、楽しむため花と緑に関する教室及び講演会を開催した。

### ア 教室実施報告

#### 1) 園芸教室

名 称	日数	内 容	人数 (人)
花と緑のコース [全10回]	10	草花の土作りや防除について、園芸の基礎を学ぶ教室を開催した。	7
ハンギングバスケット コース [午前・午後 全10回]	5	季節のハンギングバスケットを作成する教室を開催した。	39

#### 2) フラワーアート講座

名 称	日数	内 容	人数 (人)
花の和紙ちぎり絵 初級コース [全5回]	5	バラやリンドウなどの花をデザインしたちぎり絵を作製する教室を開催した。	8

花の和紙ちぎり絵 中級コース [全5回]	5	花や植物、自然をテーマにしたちぎり絵の大作を作製する教室を開催した。	3
三助焼陶芸コース [全5回]	5	三助焼で花器を作成する講座を開催した。	11
水引あそびの お花たちコース [全7回]	7	日本の伝統工芸である「水引」を用いて花を作成した。	4

### 3) 特別講座

名 称	日数	内 容	人数 (人)
楽しいキク作りコース [全8回]	8	キク苗の定植、剪定、夏に向けての管理など季節ごとの手入れについて学ぶ講座を開催した。	35

#### イ 講演会の開催

花と緑の推進と普及を図るため「花と緑のフォーラム」を開催予定でありましたが、新型コロナウイルス拡大防止のため中止とした。

日 時 3月14日(土) 午後1時30分～

場 所 四季彩館チューリップホール

講 師 中山正範氏 (一社日本ハンギングバスケット協会副理事長)

「季節を彩るガーデン作り 色彩を生かして花の庭を美しく」

そ の 他 花と緑の銀行砺波支店長表彰、記念樹贈呈、砺波市緑花推進市民会議、事例発表

#### ③ 情報の発信

広報となみを活用して、チューリップ四季彩館の特別展や常設展、園芸講座等に関する情報を発信した。

#### ④ 緑花に関する事業の推進

市内公共施設や各地区の緑花推進協議会、協定地域へ花苗を配布したほか、地域の花づくり推進補助を行い、地域緑花を推進した。

私たちの夢花壇(市民参画花壇8区画、プランター39個)及び砺波市花と緑のコンクールを行い、緑花意識の高揚に努めた。

今年度より花と緑の銀行で実施している花のまちづくり新拠点創出支援事業に取り組み、市内小中学校12校(3校/年:4カ年)を対象に、子供たちの新たな緑花活動のきっかけとなるよう花壇づくりへの助成を実施した。

砺波花とみどりの少年団や砺波嵐山桜保存会の活動支援を行った。

砺波駅周辺や砺波インターチェンジ付近、庄川ふれあい花街道などにおいて、市街地活性化も含めて緑花推進を図るため、花や樹木の植込み及び維持管理を行った。

花と緑の銀行機関紙等に市内の緑花活動に関する内容を掲載するなど、花と緑のまち砺波市をPRした。

砺波市保存樹等保全委員会を開催した。また、砺波市内の保存樹等見学ツアーを行ったほか、保存樹の所有者に対して、管理状況についてのアンケートを実施した。

### (3) チューリップ四季彩館の管理運営

#### ① 施設の管理

指定管理者として、チューリップ四季彩館の施設管理を適正に行った。年間を通じて展示スペース及びホールの施設管理を行い、照明設備や空調設備、消防設備点検を実施するとともに、地下水ポンプの更新や照明灯修繕など施設維持管理を行った。

施設利用状況（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

区 分	展 示 室 ※うち台湾利用者数	特別企画展示	ホール利用
利用 者 数	40, 214人 ※5, 453人	20, 191人	13, 167人

#### ② 常設展示の企画、運営

年間テーマを「季節を彩る花々」とし、チューリップパレスのチューリップ展示とともに、季節の花々の展示を行った。

常設展示実施報告

テ ー マ	期 間
季節を彩る花々 ～春～	3/28(木)～5/8(水)
季節を彩る花々 ～初夏～	5/10(金)～6/12(水)
季節を彩る花々 ～夏～	6/14(金)～7/16(火)
季節を彩る花々 ～盛夏～	7/19(金)～9/17(火)
季節を彩る花々 ～秋～	9/20(金)～10/30(水)
季節を彩る花々 ～クリスマス～	11/2(土)～12/25(水)
季節を彩る花々 ～新春～	12/27(金)～1/29(水)
季節を彩る花々 ～早春～	1/31(金)～3/25(水)

#### ③ 展示植物の育成

当財団で栽培した植物を館内装飾として活用し、花展示の充実を図った。

#### ④ 展示花壇及び植栽の管理等

四季彩館周辺樹木や彩りガーデン（県内で生産されている300品種花壇）などの管理を行った。また、屋外展示場では香りのハーブ展など小企画展を実施した。

#### ⑤ 四季彩館への誘客及び広告宣伝事業の実施

チューリップ四季彩館及びチューリップフェアへの東南アジア観光客の誘客を図るため、県内観光業者と連携し台湾、ベトナムやインドネシアにてセールスコールを実施した。また、外国人来館者向けのノベルティを作製し、プレゼントした。

ホームページには、チューリップフェア専用バナーを設けるとともに、フェアの動画(Youtube)、写真など多様な情報を発信した。また、英語、中国語(繁体字)のページにより、国外からのお客様の誘客に努めた。

四季彩館及びチューリップフェアへの誘客のために、動画DVD(日本語、中国語)や写真CDを活用し関係機関に配布するなどPRに努めた。

四季彩館の展示内容やフェア期間中におけるチューリップの開花情報等をブログ、facebook、Instagramを通じて公開するとともに、積極的に情報提供の充実と誘客を図った。

⑥ 四季彩館の利用促進の実施

四季彩館の利用促進のため、結婚写真撮影や市内企業商品のPR映像収録の協力など、新たな利用方法を発信するとともに、年間パスポート会員の募集を積極的に行った。

カフェかくれ庵（喫茶店）や（一社）砺波市観光協会売店部門の魅力アップに協力し、四季彩館利用者の満足度の向上に努めた。

また、チューリップホールを積極的にPRし、利用促進を図った。

#### （４）チューリップ公園等の管理運営

① 公園施設及び植栽の管理

指定管理者として、チューリップ公園（約 69,700 m<sup>2</sup>）、フラワーロード（約 2,900 m<sup>2</sup>）、フラワーフロンティアエリア（約 2,800 m<sup>2</sup>）及びその周辺の施設や植栽の管理を適正に行った。春のチューリップのほかに、夏にはカンナ、ヒマワリやピンクミュウリー等を植栽し、写真映えするスポットとして、秋まで鑑賞できるように花壇管理を実施した。秋には、夏花壇で採れたカンナの球根を希望する地区等へ無料配布した。

チューリップフェアの開催前には、作業員の人数を増やすなど管理を強化した。

チューリップへの関心と理解を深めるとともに、市民参加型のチューリップフェアを推進するため、小学生及び市民によるチューリップ球根植え込み事業を実施した。

また、チューリップ公園の通年利用と活性化を目的として、サマーフェスティバル、KIRAKIRA ミッションなどのイベント開催に協力し、連携に努めた。

そのほか、毎月第2・第4木曜日を「公園清掃美化の日」と定め、財団職員による清掃活動を行った。

② 第8回世界チューリップサミットへの参加

10月にオランダハーグ市で開催された世界チューリップサミットに参加し、砺波市のチューリップ産業及びチューリップフェアの魅力について発表した。サミット参加団体の取り組みへの顕彰があり「最も旅する価値のあるチューリップの名所賞」を受賞した。

#### （５）富山県花総合センターの管理運営

① 施設の管理

指定管理者として、富山県花総合センターの施設管理を適正に行った。温室や本館施設の設備点検及び消防設備点検を行うとともに、園内花壇や温室の管理を行った。

② 花まつり、講座等の実施

ア 花まつり等実施報告

名 称	会 期 (日数)	内 容	人 数 (人)
チューリップフェア 特別展示 「おやゆび姫」	4/19(金) ～ 5/5(日・祝)  (17日間)	アンデルセン童話「おやゆび姫」の世界を、物語に登場する5つの場面をチューリップをはじめとした春の花々で彩った。また、研修室では、平成30年度県民緑花カレッジの受講生及び講師による植物スケッチの作品約60点や、あぶらでん保育園の年長園児32名によるプリザーブドフラワーを使ったケーキアレンジメントを展示した。	32,500
初夏を彩る花まつり 2019 「カラーリーフプランツ」	6/7(金) ～ 6/9(日)  (3日間)	「カラーリーフプランツ」をテーマに、葉の色の変化だけでなく斑入りなど美しい色彩の葉を持つカラーリーフプランツとインパチェンスをはじめとした季節の草花で展示ホールを彩った。研修室では、北米原産の多年草「ヒューケラ」50品種を展示した。	4,500
秋を彩る花まつり 2019 「いろいろなダリア」	10/18(金) ～ 10/20(日)	・「いろいろなダリア」をテーマに、秋の訪れとともに色鮮やかさを増す南米原産のダリアなどの草花が展示ホールを彩った。また、研修室では、令和元年度県民緑花カレッジ講座「花をきれいに撮る」コース受講生による作品と、オープニングイベントに参加した庄下保育所年長園児による花育キッズ作品を展示した。	4,500
早春を彩る花まつり 2020 「プリムラを楽しむ」	2/14(金) ～ 2/16(日)  (3日間)	・「プリムラを楽しむ」をテーマに、県内の鉢花生産者が育てた、冬から春の鉢花の代表であるプリムラ類をはじめとした、一足早い春の花々で展示ホールを彩った。研修室では、促成栽培で開花させた180品種のスイセンを展示した。	2,500

イ 季節展示報告

名 称	会 期 (日数)	内 容
「サイネリア」	3/8(金) ～ 4/14(日)  (37日間)	卒業式シーズンに合わせて富山県内でも多く栽培されているサイネリアを中心にチューリップやクリスマスローズなど季節の花々を展示した。
「ゼラニウム」	5/10(金) ～ 6/3(月)  (24日間)	花の美しさを楽しむゾーナル系やアイビー系のゼラニウムの花色が珍しい新品種を中心に展示した。

「インパチェンス」	6/14(金) ～ 7/8(月) (24日間)	夏の花壇を彩る草花として人気があり、アフリカホウセンカの和名で親しまれているインパチェンス20品種などを立体的に展示した。
「小さな植物で楽しむジオラマ」	7/12(金) ～ 9/8(日) (58日間)	多肉植物を使ったジオラマのディスプレイガーデンを展示した。
「アガベとアロエの仲間」	9/14(土) ～ 10/14(月・祝) (30日間)	中南米原産で姿形の面白さで人気のアガベと、南アフリカ原産で見た目の面白さから注目されているアロエの仲間を展示した。
「紅葉を楽しむ多肉植物」	10/25(金) ～ 11/17(日) (23日間)	中南米原産で色鮮やかな葉が重なってロゼットを形成するエケベリアの中でも、晩秋から春にかけて日によく当たると葉がきれいな紅葉色に染まる品種を中心に展示した。
「クリスマス(シクラメン)」	11/22(土) ～ 12/23(月) (31日間)	県内の鉢花生産者が育てたシクラメン60品種800鉢を品種毎に展示した。また、高さ5mのクリスマスツリーをクリスマスカラーである赤とゴールドのボールオーナメント1300個とリースやリボン飾り、1600球の電球などで彩った。
「お正月(ハボタン)」	1/4(土) ～ 1/13(月祝) (9日間)	紅白桃のハボタン1,200鉢で子の絵を模り、商売繁盛の縁起木として江戸時代から好まれているマンリョウ(万両)、センリョウ(千両)、カラタチバナ(百両)、ヤブコウジ(十両)、長寿や繁栄の象徴として貴ばれるナンテン(南天)やオモト(万年青)などの春を呼ぶ吉兆の植物でお正月を彩った。また、会場内では、蘭や松やナンテン、センリョウなどの切花を使ったお正月アレンジと、凧や扇子、羽子板などの装飾でお正月を演出した。
「早春の花」	1/17(金) ～ 2/9(日) (23日間)	春の訪れを感じさせるチューリップやフリースヤ、ランタンキュラスなどの球根植物や、シンビジウム、ガーベラなど花々で彩り、写真スポットとして楽しめるよう工夫した。
「サイネリア」	3/6(金) ～ 4/12(日) (37日間)	卒業式シーズンに合わせて富山県内でも多く栽培され、栽培農家独自の品種も生まれているサイネリアを主に、シンビジウムやランタンキュラスなどの鉢物と、ユキヤナギやレンギョウなどの枝にイースターエッグを配したアレンジメントを加え、立体的に展示した。

### ③ コンテスト・講座等事業

#### ア コンテスト

名称	会期 (日数)	内容	人数 (人)
第10回 コンテナガーデン コンテスト	5/19(日) ～ 6/9(日) (21日間)	県民の緑花意識の向上と花の普及を目的として、コンテナガーデンの腕前(デザイン・管理など)を競うコンテストを実施した。50人の参加者が県内の生産	50

	[植込日 : 5/19] [審査日 : 6/3] [表彰式 : 6/9]	者が育てた花苗25種類1,000鉢の中から8鉢を選び、指定のコンテナに植え込み、約2週間後の審査を経て「初夏を彩る花まつり2019」最終日まで管理を行った。	
--	---	--	--

イ 県民緑花カレッジ講座

名 称	月 日	内 容	延べ人数 (人)
フラワーアレンジメント 基礎コース	7/6(土) 10/12(土) 12/28(土) 2/29(土)	バラなどのプリザーブドフラワーを使った、ガラスドームアレンジメントと扇型の和風プレートアレンジメント、生花を使ったお正月のアレンジメント、洋ランを使った生花のアレンジメントの基礎を学ぶ。	68
フラワーアレンジメント 応用コース	7/6(土) 10/12(土) 12/28(土) 2/29(土)	バラなどのプリザーブドフラワーを使った、ガラスドームアレンジメントと扇型の和風プレートアレンジメント、生花を使ったお正月のアレンジメント、洋ランを使った生花のアレンジメントの応用を学ぶ。	68
花と暮らす	4/20(土) 7/13(土) 9/7(土) 2/22(土)	エレガガーデンを特徴付ける4種類の花(スイセン、洋ラン、多肉植物、バラ)を暮らしに生かす方法を学ぶ。 [全4回]	36
洋ランを育ててみよう	5/11(土) 7/6(土) 9/7(土) 11/9(土)	デンドロビウムの年間管理・ランの栽培管理について学ぶ。 [全4回]	92
季節の寄せ植えづくり	4/21(日) 5/26(日) 10/6(日) 12/14(土)	季節ごとの寄せ植えの作り方とその管理について学ぶ。 [全4回]	192
バラづくり フレンチローズを育てる	5/18(土) 6/29(土) 8/31(土) 11/16(土)	香り高いバラ「フレンチローズ」を新苗から育てる実際を学ぶ。 [全4回]	108
花をきれいに撮る	4/23(火) 6/4(火) 7/2(火) 8/6(火)	チューリップやバラなど園内に咲く花を撮影し、どのように作品作りをするかについて学ぶ [全4回]	51
植物画	1/26(日) 2/9(日) 2/23(日) 3/8(日)	展示温室に咲く洋ランなど季節の花の植物画の描き方の講座を行った。 [全4回]	76

ウ 県民緑花オープン講座実施

名 称	月 日	内 容	人数 (人)
県民緑花オープン講座 (第1～16回開催)	4/14(日)	秋まで楽しむペチュニアの寄せ植え、ハーバリウムづくり、暑さに負けないラ ンタナの寄せ植え、生産者から学ぶラベ ンダーの育て方、生産者から学ぶ初夏の 寄せ植えづくり、庭木に利用する樹種の 特徴と管理、多肉植物のミニチュアガー デン、生産者から学ぶ秋の寄せ植えづく り、スイセンと秋植え球根の寄せ植え、 プリザーブドフラワーアレンジメント 「クリスマス」、生産者から学ぶガーデ ンシクラメンの寄せ植えづくり、お正月 の寄せ植え、フラワーアレンジメント 「お正月」器付き、フラワーアレンジメ ント「お正月」器持参、生産者から学ぶ クリスマスローズの育て方、夏まで咲き 続けるマーガレットの寄せ植えについ ての講座を行った。 [全16回]	340
	5/11(土)		
	5/25(土)		
	6/1(土)		
	6/15(土)		
	7/20(土)		
	9/14(土)		
	10/5(土)		
	11/2(土)		
	11/23(土・祝)		
	11/30(土)		
	12/21(土)		
	12/26(木)		
	12/26(木)		
	2/1(土)		
	3/7(土)		

④ スイセンほ場の管理

現在の保存品種220品種について、形質を良好な状態で維持・管理した。4月上旬からの開花期には見ごろ看板を設置し、来園者を開花中のほ場へ誘導してスイセンの魅力をもPRした。

⑤ 立体花壇及びモデル花壇、バラ花壇等管理

立体花壇(正面入り口:ウォール)の図柄について、4～6月はビオラを使いチューリクんとリップちゃんが遊ぶ姿、7月～11月はハートを描いた。

モデル花壇では、とやま鉢花組合で生産された花苗を植栽し良好に管理した。

バラ花壇では50品種のバラを維持管理して、5月下旬～6月上旬、10月中旬～11月上旬の開花時期にはテレビ・新聞に取り上げられ多数の来園者があった。

⑥ 展示温室の管理

年間を通じ亜熱帯性植物や洋ラン類を良好な状態で維持管理して展示した。

⑦ 富山県花総合センター利用者増への取組

花まつり等イベントや季節展示、花の見頃情報、講座の募集についてのPRをチューリップ四季彩館と一体的に行ったほか、広報となみやリップちゃんブログ、ホームページを活用し相互の連携を図るとともに、ポスターやチラシを配布した。また、イベント開催を案内する看板やのぼり旗を設置しPRを行った。

花まつりの開催中に実施した寄せ植え体験コーナーやとやま鉢花生産者組合青年部による花苗の販売が来園者に好評であった。

花まつり以外の期間も季節感のある展示テーマを設け、季節展示を展示ホールにて行った。

⑧ 施設設備の維持管理

展示温室ボイラー煙突修繕、トイレ汚水枡修繕、本館南側園路修繕などの修繕を実施した。

### 3 公益目的事業3

#### (1) となみ散居村ミュージアムの管理・運営

##### ① 施設・設備の管理・運営

指定管理者として、ミュージアムの施設管理を適正に実施した。敷地内の美化については、防除委託3回、除草委託4回（県職退職者会によるボランティア含む。）を実施した。また、職員における除草、樹木剪定も適時実施した。施設の不具合等については、速やかに修繕を実施し、安全に利用できる環境整備に努めた。

散居村等の学習・見学については、大学ゼミ、小学校のふるさと学習等を受け入れた。また、博物館類似施設としてレファレンス業務に対応した。

散居景観の保全活動等については、屋敷林枝打ち研修会を開催し、屋敷林保全の意義や、剪定技術を学習した。

社会に学ぶ「14歳の挑戦」事業については、15名の中学生を受入れた。

空き家利活用事業及び砺波散村地域研究所事業の受託業務を実施した。

となみ野田園空間博物館推進協議会事務局及び全国散居村連絡協議会業務を担った。

#### 施設利用状況

区 分	利 用 者 数		利 用 対 比 R1/H30
	令和元年度	平成30年度	
情報館・交流館・伝統館	26,449人	27,673人	96%
民具館	4,742人	4,111人	115%
合 計	31,191人	31,784人	98%

② 展示・施設利用

ア 企画展示等

名 称	期 間 (日数)	内 容	人 数 (人)
情報館	4/ 1(日) ～ 3/31(火)	エントランスで散居村に関する写真・パネル等の常設展示	21,298
民 具 館	4/ 1(月) ～ 6/ 2(日)	第41回企画展 今井 準子 日本画展 ～ ふるさとのうつろい ～	1,170
	6/ 8(土) ～ 8/ 4(日)	第42回企画展 渡邊 孝美・和嗣 夫婦作品展 ～ パッチワーク&フォト ～	1,117
	8/10(土) ～ 11/ 4(月)	第43回企画展 平岡 彰子 創作人形展 ～ 桐塑人形に惹かれて～	1,106
	11/ 9(土) ～ 3/ 1(日)	第44回企画展 磯井 真佐美の押し花 ～郷愁に誘われて～	1,098
	3/ 7(土) ～ 3/31(火)	第45回企画展(会期 R2.6.28まで) 宮脇 春美 パステル画展 ～想・心の風景～	128
	となみ野散居村 フォトコンテスト	[表彰式] 4/21(日) [展示] 4/20(土) ～ 5/28(火)	第19回となみ野散居村フォトコンテスト 表彰式、作品展示 巡回展示 あずまだち高瀬、いのくち椿館 イオンモールとなみ店

イ 常設展示

展 示 名	内 容 等
情 報 館	エントランス、ワクノウチにて散居村関連パネル等の展示
民 具 館	生活・生産用具(国重文)の展示

③ となみ野田園空間博物館推進協議会の業務受託  
担当者会議、幹事会、総会の開催

ア 散居村学習講座

名称	期 日	内 容 等	人数 (人)
第1回 学習講座	6/1(土)	「般若野荘の領主 だれが徳大寺実通を殺害したのか」 金沢大学教授 黒田 智 氏	80
第2回 学習講座	7/20(土)	「大ケヤキの診療日記と初夏の屋敷林を拝見」 (株) 砺波造園土木 代表取締役 堀 浩一 氏	50
第3回 学習講座	8/3(土)	扇状地流域見学会 ～黒部川流域編～ 「黒部川に見る利水・治水と散居村・屋敷林」 黒部川扇状地研究所長 水嶋 一雄氏ほか	40
第4回 学習講座	8/24(土)	「散居村のアズマダチとマエナガレ 芳里家住宅 国登録文化財指定を受けて」 砺波市文化財保護審議委員会 会長 尾田 武雄 氏	55
第5回 学習講座	9/22(日)	～砺波ルネッサンスXV 公開講座～ 「砺波市五郎丸集落を事例として」 京都大学准教授 深町 加津枝 氏ほか	100
第6回 学習講座	10/23(水)	「第14回 全国散居村サミット in 南砺」 基調講演とパネルディスカッション 砺波散村地域研究所所長 金田 章裕氏ほか	20
特別講座	11/9(土) 10(日)	雪吊り講習会 「屋敷林(カイニョ)の雪吊りや 病虫害防除の基礎知識を学ぶ」 砺波造園業組合 伊藤 氏・砂土居 氏	9
第7回 学習講座	11/22(金)	「郷土を拓いた 佐伯安一先生を偲ぶ」 基調講演と研究報告・シンポジウム 大阪大学名誉教授 眞田 信治 氏ほか	70
第8回 学習講座	12/15(日)	第1部 基調講演 「みんなで高める地域防災力 ～近年の災害に学ぶ～」 跡見学園女子大学教授 鍵屋 一 氏 第2部 シンポジウム 「～地域ぐるみの防災力向上に向けて～」 コーディネーター 1名 パネリスト 4名	80
第9回 学習講座	令和2年 3/21(土)	古民家・流域文化探訪バスツアー(手取川編)	《中止》

#### イ 学習資料の作成

- 「屋敷林と共に暮らす」DVD(南砺市杉森家の散居景観保全事業記録)
- 「佐伯安一先生撮影 散居村・民俗関連ネガアルバム」のデジタル保存処理
- 「砺波平野庄川左岸用排水路」フロアマット(情報館ワクノウチ内部に設置)
- 「全国散居村サミット支援ポスター」(全国散居村サミットに掲示)
- 「ワクノウチ」リーフレット 増刷

ウ 第13回小中学生写真コンテスト 写真展の実施 応募総数718点

エ 「あずまだち高瀬」「いのくち椿館」との連携事業を実施  
第18回つばき展の開催

④ 空き家利活用事業の業務受託

市企画調整課砺波暮らし推進班と連携し、空き家情報を収集した。

空き家利活用希望者及び移住検討者に対し、空き家情報の提供、紹介業務を行った。

ア 定住体験施設「佐々木邸」の管理及び利用者の受け入れ

利用期間	利用組数	利用人数
16日間	7組	42人

イ 第2のふるさと発見事業として、都市部の大学ゼミ活動の受け入れ

期間	大学ゼミ名	人数 (人)
9/4(水)～6(金)	福岡女学院大学 二階堂教授ゼミ	9
9/9(月)～11(水)	関西学院大学 ヘファナン教授ゼミ	11
9/21(土)～22(日)	京都大学大学院 深町准教授ゼミ	6
2/14(金)～17(月)	静岡大学 張准教授ゼミ	7
2/28(日)～3/2(月)	小松大学 岩田教授ゼミ	9

⑤ 砺波散村地域研究所事業の業務受託

他研究機関と連携した散村に関する総合的な調査研究の実施

となみ野の景観資源の活用に向けた研究の実施

例会、見学会、小・高校生対象の地域学習講座などの開催（次の別表を参照）

研究紀要第37号の刊行

大学等の研究機関又は生涯学習団体の研究学習活動に対する支援

名称	期 日	内 容 等	人 数 (人)
第75回例会	6/29(土)	○講演 ・「砺波平地域の未来を照らす小水力発電」 石川県立大学教授 瀧本 裕士氏 ・「民家と自然と人の営み」 文化庁文化財調査官 岡本 公秀氏 ・「経済のグローバル化と砺波散村地域の農業・農村の変貌」 京都大学名誉教授 岡田 知弘氏	70
見学会	7/27(日)	庄川上流域見学会 「庄川源流部を訪ね、昔と今の暮らしを学ぶ」 荻町城跡展望台、御母衣発電所ほか見学	35
小学生対象 地域学習講座	8/4(日)	テーマ 「親子で散村めぐり」 自由研究づくり 庄川合口ダム、アズマガチ(農家住宅)ほか見学	18
高校生対象 地域学習講座	8/5(月)	テーマ「砺波平野の産業と暮らし」 種籾生産施設、庄川発電所ほか見学	45
第76回 富山地学会 合同例会	11/16(土)	○研究発表 ・「砺波市の狛犬」 砺波市文化財保護審議会委員 西井 龍儀氏 砺波市文化財保護審議会会長 尾田 武雄氏 砺波市教育委員会 中島 良江氏 ・「砺波市東野尻地区における 新規流入世帯の居住地選択」 富山地学会 河合 瑞樹氏 ○講演 「日本の防風石垣と井波の防風石垣」 前法政大学教授 漆原 和子氏	70
記念講座	令和2年 2/8日(土)	「21世紀の砺波平野と黒部川扇状地」調査報告 記念講座 ○記念講演 ・「砺波平野と黒部川扇状地の さらなる豊かさへの期待」 早稲田大学名誉教授 宮口 侗弼氏 ○シンポジウム 「21世紀の注目すべき動向」 コーディネーター 金田 章裕氏(砺波散村地域研究所長) パネリスト 大西 宏治氏(富山大学教授) 水嶋 一雄氏(黒部川扇状地研究所長) 星川 圭介氏(砺波散村地域研究所員) 宮口 侗弼氏(早稲田大学名誉教授)	80

#### 4 収益目的事業1（施設貸与事業）

施設貸与事業は、市民の文化・教養活動や福祉の増進、或は興行・商業宣伝等のために、砺波市民並びにその他の者に各施設を貸与し、利用者の利便を図った。

##### （1）砺波市文化会館施設貸与事業

- ① 公益目的以外で大ホール、練習室等の施設の貸与を行った。  
1 公益目的事業1（2）砺波市文化会館施設管理運営事業 ① 施設利用状況のとおり

##### （2）砺波市砺波農村環境改善センター施設貸与事業

- ① 施設利用状況

施設名	区 分		利 用 日 数			利 用 者 数		
			元年度	30年度	利用対比 R1/H30	元年度	30年度	利用対比 R1/H30
改善センター	多目的ホール	利用日数	日 215	日 211	% 101.9	人 43,776	人 49,848	% 87.8
		利用率	65	65	—			
	その他 (5部屋)	利用日数	872	883	98.8	14,292	17,016	84.0
		利用率	51	53	—			
	合 計	利用日数	1,087	1,094	99.4	58,068	66,864	86.8
		利用率	54	55	—			

##### （3）庄川水資料館施設貸与事業

- ① 公益目的以外で映像ホールの貸与を行った。

区 分	利 用 者 数		
	令和元年度（人）	平成30年度（人）	備 考
映像ホール	0	0	

##### （4）庄川生涯学習センター施設貸与事業

- ① 公益目的以外で多目的ホール、研修室等の施設の貸与を行った。  
1 公益目的事業1（9）庄川生涯学習センター施設貸与事業 ① 施設利用状況のとおり

##### （5）チューリップ四季彩館施設貸与事業

- ① 公益目的以外でホールの施設の貸与を行った。  
1 公益目的事業2（3）チューリップ四季彩館の管理運営事業 ① 施設の管理、施設利用状況のとおり

##### （6）富山県花総合センター施設貸与事業

- ① 公益目的以外で研修室等の施設の貸与を行った。

## (7) となみ散居村ミュージアム施設貸与事業

- ① 公益目的以外で交流館等の施設の貸与を行った。

区 分	利 用 者 数		
	令和元年度 (人)	平成 30 年度 (人)	備 考
研修室ほか	10,039	8,868	

## 5 収益目的事業2 (付帯事業)

付帯事業は、市民の教養や福祉の増進、あるいは美術資料の収集のためにサービスを提供し、もって利用者の利便を図った。

### (1) 砺波市文化会館付帯事業

- ① 砺波市文化会館ホールメイト事業は、会員登録を行うことにより、砺波市文化会館事業のチケットを、通常より2週間早くまた5パーセント引きで購入できる先行販売の特典があるサービスを行った。

また、他施設の公演チケットの受託販売及び施設利用者へのコピーサービス等を行った。

### (2) 庄川生涯学習センター付帯事業

- ① 施設利用者へのコピーサービス等を行った。

### (3) 砺波市美術館図録販売等事業

- ① 美術展図録、ミュージアムショップでのポスター等の販売及び他施設の美術展入場券の委託販売を行った。

### (4) 庄川美術館図録販売事業

- ① 美術展図録及び、他施設の美術展入場券の委託販売を行った。

### (5) 水資料館付帯事業

- ① 公益目的以外で映像ホールの貸与を行った。  
② ポストカード等の販売を行った。

### (6) チューリップ四季彩館付帯事業

- ① 花苗及び緑化に関する製品・記念品等の販売を行った。

### (7) 富山県花総合センター付帯事業

- ① 花苗や花鉢の販売を行った。

### (8) となみ散居村ミュージアム付帯事業

- ① 散居村等に関する書籍及び物販品の販売を行った。

## 6 評議員会の開催状況

- 第15回評議員会 評議員会の決議があったものとみなされた日 平成31年4月25日(木)  
議案第1号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団理事の選任について
- 第16回評議員会 令和元年6月19日(水)午後1時30分～ 砺波市文化会館 研修室  
議案第1号 平成30年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団事業報告について  
議案第2号 平成30年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団収支決算について  
監査報告  
議案第3号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団評議員の選任について  
議案第4号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団理事の選任について  
議案第5号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団監事の選任について  
報告第1号 専決処分の報告について  
専決処分第1号  
平成30年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団補正予算(第2号)  
報告第2号 令和元年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団事業計画について  
報告第3号 令和元年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団収支予算について

## 7 理事会の開催状況

- 第24回理事会 理事会の決議があったものとみなされた日 平成31年4月18日(木)  
議案第6号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団理事候補者の推薦について  
議案第7号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団 第15回評議員会の招集について
- 第25回理事会 理事会の決議があったものとみなされた日 令和元年5月17日(金)  
議案第1号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団業務執行理事・常務理事の選定について
- 第26回理事会 令和元年5月30日(木)午前10時～ 砺波市文化会館 研修室  
議案第2号 平成30年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団事業報告について  
議案第3号 平成30年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団収支決算について  
監査報告  
議案第4号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団評議員候補者の推薦について  
議案第5号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団理事候補者の推薦について  
議案第6号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団監事候補者の推薦について  
議案第7号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団 第16回評議員会の招集について  
報告第1号 専決処分の承認を求めることについて  
専決処分第1号  
平成30年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団補正予算(第2号)
- 第27回理事会 理事会の決議があったものとみなされた日 令和元年6月24日(月)  
議案第8号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団 代表理事 理事長、代表理事 副理事長及び業務執行理事 常務理事の選定について
- 第28回理事会 令和元年8月29日(木)午後1時30分～ 砺波市文化会館 研修室  
議案第9号 第69回砺波チューリップフェア開催基本計画について  
報告第2号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団業務執行理事の職務の報告について
- 第29回理事会 令和2年2月19日(水)午前10時～ 砺波市文化会館 研修室  
議案第1号 令和2年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団事業計画について  
議案第2号 令和2年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団収支予算について  
議案第3号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団特定費用準備資金保有にかかる事業計画について

- 議案第 4 号 令和元年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団補正予算(第1号)について
- 議案第 5 号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団嘱託職員等就業規則の一部改正について
- 議案第 6 号 第70回砺波チューリップフェアの会期及びテーマについて
- 報告第 1 号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団業務執行理事の職務の報告について

- 第30回理事会 令和2年3月30日(水)午後2時～ 砺波市役所 小ホール
- 議案第 7 号 第69回となみチューリップフェアの開催について

## 8 監査会の開催状況

- 監査会 令和元年5月20日(月)午前10時～ 砺波市文化会館 研修室
- 平成30年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団事業報告
- 平成30年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団収支決算
- 中間監査会 令和元年10月30日(水)午前10時～ 砺波市文化会館 研修室
- 令和元年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団事業報告(4月～9月)
- 令和元年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団収支決算(4月～9月)